

2025（令和 7）年 8 月 1 日

各 位

世界仏教文化研究センター長 藤原 直仁

2026 年度 世界仏教文化研究センター基礎研究部門および
応用研究部門公募研究プロジェクトの募集について

2026 年度 世界仏教文化研究センター基礎研究部門および応用研究部門公募研究プロジェクト
を下記のとおり募集します。

1. 募集内容

（1）基礎研究部門（特定公募研究）

- 1）共同研究〈2 件〉（500,000 円/件（各年度））【研究期間：2 年】
- 2）個人研究〈3 件〉（250,000 円/件）【研究期間：1 年】

（2）応用研究部門（萌芽的公募研究）

- 1）個人研究〈1 件〉（250,000 円/件）【研究期間：1 年】

2. 申請条件等

（1）基礎研究部門（特定公募研究）

- 1）次のいずれかの内容であること。

- ①仏教を中心とする研究内容。
- ②仏教と連携できる可能域のある研究内容。
- ③哲学、文学、歴史学、心理学、教育学の研究内容。

- 2）共同研究は、本学専任教員（特別任用教員を含む）2 名以上で組織してください。

※研究代表者の在職期間中に研究が完了しない場合は、申請できません。

- 3）個人研究は、本学専任教員（特別任用教員を含む）以外の研究者も応募可能です。

※2025 年度 基礎研究部門（特定公募研究）個人研究、応用研究部門（萌芽的公募研究）個人研究の採択者は応募できません。

- 4）研究代表者（個人研究を含む）としての申請は、世界仏教文化研究センター及び 4 付置研究所で 1 件のみです。複数申請はできません。

また、2026 年度も継続する共同研究の研究代表者も申請できません。

（2）応用研究部門（萌芽的公募研究）

- 1）研究内容は次の研究テーマに関するものであること

「世界の苦悩に向き合う智慧と慈悲—仏教の実践的研究」

※仏教・浄土教を機軸として、現代世界の苦悩や悲嘆に全人的に向き合い、社会の困難を和らげることにつながる実践を産みだす研究を推進するためにこの研究を募集します。

- 2）個人研究は、本学専任教員（特別任用教員を含む）以外の研究者も応募可能です。

※2025 年度 基礎研究部門（特定公募研究）個人研究、応用研究部門（萌芽的公募研究）個人研究の採択者は応募できません。

人研究の採択者は応募できません。

3) 研究代表者（個人研究を含む）としての申請は、世界仏教文化研究センター及び4 付置研究所で1 件のみです。複数申請はできません。

また、2026 年度も継続する共同研究の研究代表者も申請できません。

3. 申請方法

(1) 申請書に必要事項を記入の上、代表者が世界仏教文化研究センター事務部へメール添付にて提出してください。

(2) 申請書は以下の保存場所にありますので、ダウンロードしてください。

1) 学内の方

＜保存場所＞

Teams > 教育職員 > 研究部 > ファイル > 06_世界仏教文化研究センター>

01_研究プロジェクト申請 > 06_2026 年度 > 02_基礎研究部門・応用研究部門 公募研究

※保存場所にあるファイルに直接、上書きしないでください。

※チャンネルが非表示になっている場合は、非表示チャンネルから選択してください

2) 学外の方

世界仏教文化研究センターのホームページからダウンロードしてください。

4. 提出書類：2026 年度世界仏教文化研究センター基礎研究部門及び応用研究部門（公募研究）

研究プロジェクト申請書類①、申請書類②「研究員一覧」

※「個人研究」に応募される方は、申請書類②「研究員一覧」の提出は不要です。

5. 申請期間：2025 年 8 月 4 日（月）～ 10 月 6 日（月） 17:00（厳守）

6. 提出先：世界仏教文化研究センター事務部（大宮学舎西翼 1 階）

電話：075-343-3458、内線：5400（E-mail：cswbc2@ad.ryukoku.ac.jp）

※夏期一斉休暇中（8 月 11 日～18 日）は閉室しています。

その期間以外にご連絡いただきますようお願いいたします。

7. 採否通知：2025 年 11 月 13 日（木）研究代表者に文書で通知します。

8. 研究成果の公開

(1) 研究期間終了後 1 年以内、翌年度の 9 月末までに『世界仏教文化研究論叢』に論文を投稿してください。

9. 研究経過の報告

(1) 年度末に『研究年次経過報告書』を提出してください。報告書は、世界仏教文化研究センターのホームページ等で公開します。

(2) 研究班名、または研究プロジェクト名、および研究代表者名等を世界仏教文化研究センターのホームページで公開します。

以 上